

めあて 「クラゲ」～クラゲのようにかがやく5年生～

森永では、全国で売られている「小枝」が全てつる見工場で作られていることにおどろきました。キャンドルファイヤーでは、係として1回目のリハから改善できました。みんなが「楽しい」と言ってくれて良かったです。ジンギスカンをおどる前に、小松先生と八谷先生がエビとカニの変そうに出てきてみんなとおどったので、すごくびっくりしました。

5-1 児童

1日目のバスの車内では、バスレクをしました。私はバスレク実行委員で、ビンゴゲームを担当しました。みんながゲームを楽しんでくれて良かったです。

2日目の漁業体験で魚をさばいたときは、最初は触った感じが少し気持ち悪かったけど、さばいてみるとすごくおもしろくて、楽しかったです。

5-2 児童



森永製菓 モリウムでの
社会科見学



盛り上がった
キャンドルファイヤー



「シテコベ」さんで
魚さばき体験

お願い 「欠席連絡の方法について」

ご家庭から学校へ欠席連絡をされる際には、8時から8時30分までの間にロイロノートスクールの「出欠カード」の機能を使ってお知らせください。9月7日付で全家庭にお配りしたプリント「ロイロノートスクール操作マニュアル」に、操作方法「②出欠カードのやりとり」が掲載されています。ご参照ください。(ご家庭でのロイロノートスクール使用が難しい場合、欠席連絡は電話でお願いします。)

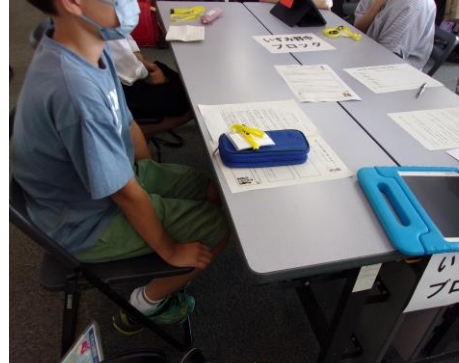
横浜子ども会議

「だれにとっても居心地の良い学校づくり」を目指し、8月29日(月)に泉公会堂で横浜こども会議が開かれました。泉区内の小中学校代表児童・生徒が集まりました。本校代表児童は、いずみ野中学校ブロック(いずみ野小学校、阿久和小学校、新橋小学校、いずみ野中学校)の席で、本校のあいさつの様子、取組について発表したり、各校の代表児童・生徒と意見を交換したりしました。

ぼくがこの横浜こども会議に出て学んだことがあります。それは他の人の様々な意見を聞くことで、自分の考えがさらに広がるということです。このことは今後の人生に大切なことだと思っています。これからも様々な人の意見を受け入れ、尊重することを続けたいと思います。

そうすることで、「だれにとっても居心地の良い学校」や「社会」になると思います。

6-2 児童



全校

あいさつ運動

6月の児童代表委員会で「いずみ野小学校でのあいさつの輪を広げるための活動」について話し合われました。話し合われたことをもとに、運営委員会の子どもたちが登校時間にあいさつ運動を行っています。あいさつするときに気をつけてほしいポイントを大ホールに掲示したり、毎朝のあいさつチェックや記録を行ったりして、あいさつの輪が広がるように工夫しています。

「いずみ野小学校があいさつでもっといっぱいになるよう、進んで、笑顔で下学年の人たちにあいさつをしています。」

6-1 児童



お知らせ

学援隊代表を務められていた 柳田 詔二 様が、この度、代表職を辞されることになりました。長きにわたり学援隊をまとめていただき、誠にありがとうございました。10月からは、北澤 紀明 様に代表を務めていただくことになりましたので、ご報告します。